

2022年3月15日
株式会社メソドロジック

**クラスメソッド社、データブリックス社と連携し、
データ分析、AI／機械学習の活用促進にむけた取り組みを開始**
～クラスメソッド社のAI／機械学習向け統合データ分析基盤「Databricks」の販売開始に伴う活動～

株式会社メソドロジック(本社:東京都港区麻布台、代表取締役社長:大西俊幸、以下「メソドロジック」)は、クラウドを中心とした技術支援を提供するクラスメソッド株式会社(以下「クラスメソッド社」と、AI／機械学習に適した統合データ分析プラットフォームを提供するデータブリックス・ジャパン株式会社(以下「データブリックス社」)が協業し取り組む AI／機械学習向け統合データ分析基盤「Databricks」の販売開始に伴い、データ分析基盤の構築支援と、データ分析や AI／機械学習の活用促進を目的とした連携を開始します。

■関連リリース(クラスメソッド社 プレスリリース_2022年3月15日 発信)

クラスメソッド、AI／機械学習向け統合データ分析基盤「Databricks」の販売開始

<https://classmethod.jp/news/20220315-databricks/>



以下、クラスメソッド社のプレスリリースより引用

=====
【背景】

デジタルトランスフォーメーション(DX)の取り組みでは、デジタル化されたデータをいかに分析してビジネスに役立てていくかが重要な要素となっています。

しかし、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が「DX 白書 2022」で発表したアンケート調査結果によると、意思決定のプロセスにデータサイエンティストや AI による専門的で高度なデータ分析を行っていると回答した日本企業は「まあまあできている」を含めても、わずか 13.2%にとどまり、米国企業の 78.1%を大きく下回る結果となっています。(*1)

同アンケート調査にて、データ分析の取り組みを進める日本企業が注力している要素としては「全社共通の分析プラットフォームの構築」「各現場ビジネス課題に沿った分析モデルの開発」「従業員の教育」などが挙げられており、データ分析基盤作りとそれを活用できる体制作りが重視されていることがわかります。

【連携における3社の役割】

このたびの3社の連携では、このデータ分析基盤作りとデータ分析の実施体制作りについて各社の知見を生かして支援してまいります。

データブリックス社は米国 Databricks Inc.(以下「Databricks 社」)の日本法人であり、同社が提供する統合データ

分析プラットフォームである「レイクハウス・プラットフォーム」は AI/機械学習に親和性が高く、信頼性やセキュリティ、ガバナンスにも優れたサービスです。

アマゾン ウェブ サービス(AWS)について 1 万 5,000 アカウント以上への支援実績を持つクラスメソッドは、AWS が運営する AWS Marketplace の CPPO プログラム(*2)を通じて、Databricks 社製品を販売し、あわせてユーザー企業の AWS 環境上へデータ分析基盤の構築支援を行います。ユーザー企業にとっては、CPPO 経由で導入した SaaS 製品の費用は AWS 利用料とまとめて月単位で支払うことができるようになるため、支払い手続きを簡便化できる点もメリットとなります。

データモデリングを中心としたデータレイク設計、データフロー設計に実績を持つメソドロジックは、ユーザー企業が Databricks のプラットフォーム上でさまざまなリソースから得たデータを組み合わせ、ビジネス上の意思決定に活用できる精度の高いデータ分析ができるようデータモデリングや AI/機械学習の導入を支援します。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

*1「DX 白書 2021」 <https://www.ipa.go.jp/files/000093706.pdf>

「図表 24-16 専門的で高度なデータ分析への取組状況」

「図表 24-17 専門的で高度なデータ分析のための工夫」

*2 CPPO (Consulting Partner Private Offers) は、AWS Marketplace で IT 製品・サービスベンダー (ISV ベンダー、SaaS ベンダー) に代わって、クラスメソッドなどのコンサルティングパートナーが SaaS やソフトウェアを販売することができるプログラムです。CPPO を利用することにより、SaaS 導入費用・使用料を AWS 利用料とまとめて支払うことが可能になったり、コンサルティングパートナーからの導入支援やサポートなどを受けられたりするメリットがあります。

データ分析基盤の構築には、AWS を中心としたクラウドサービスを選定して利用し、データモデルを整理して、データレイクを設計、最適なデータフローを構築することが求められます。さらに、BI や機械学習まで、幅広い技術ノウハウが必要となります。また、クラウドサービス、データレイク、データウェアハウス、データカタログの 4 つがデータ分析基盤の構築に非常に重要な構成要素になることを考えると、データブリックス社が提供される「レイクハウス・プラットフォーム」は、今後もデータ分析基盤の中核となるソリューションであると捉えています。

メソドロジックもまた、データカタログの導入に関しても、データ分析基盤を構築しながらノウハウを蓄積し、データマネジメント全体をカバーできるようサービスを提供しております。

そういった意味でも、この度のクラスメソッド社とデータブリックス社の連携は、メソドロジックとしても好機であると捉え、この度の協業の取り組みに大きな可能性を感じ期待を抱いております。

今後も、クラスメソッド社の AWS 構築における強みと、メソドロジックの Databricks でのデータ分析基盤構築ノウハウを共有し、Databricks 社のレイクハウス・プラットフォームにて、お客様のデータ&AI の民主化を推進しながら、さまざまなデータ分析基盤ソリューション (Snowflake/Informatica) に関して幅広い連携を推進していきたいと考えています。

<株式会社メソドロジックについて>

メソドロジックは、データモデリングとアーキテクチャー設計を軸とした IT コンサルティング会社です。ビジネスの

本質を捉え、業務と、システムの構造を可視化するモデリングと、最適な構造に変革するアーキテクチャー設計を実施しております。最先端の技術を活用したIT アーキテクトを通じてエンタープライズ向けシステムの構築、継続性のあるシステム運用、改善を支援しております。

- ・名 称:株式会社メソドロジック
- ・代 表:代表取締役社長 大西 俊幸
- ・住 所:東京都港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル
- ・事業内容:データモデリング、アーキテクチャー設計
- ・U R L:<http://www.methodologic.co.jp>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社メソドロジック 取締役 COO 白石 章

電話:03-6380-4334 Email:info@methodologic.co.jp